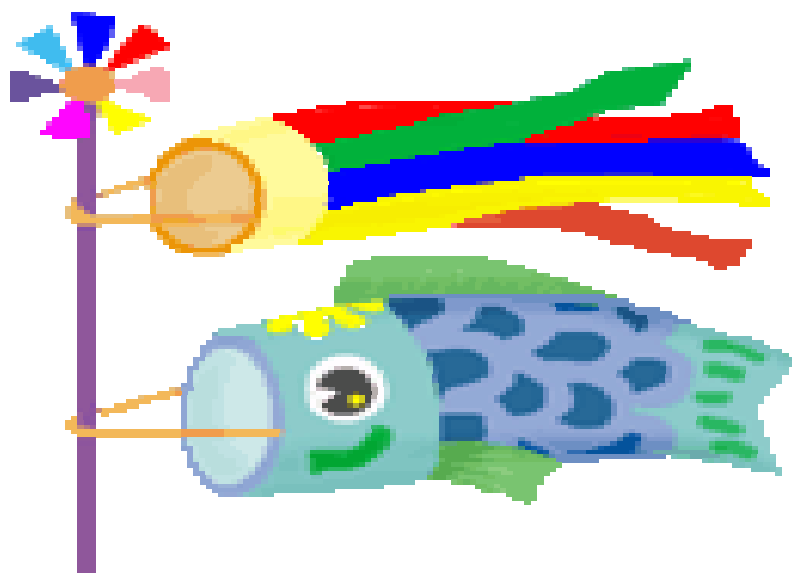


広報ちゅうざん



5月号

2004.5.1 発行

5月号 目次

巻頭の挨拶(2頁)

五月病(3頁)

失語症について(4頁)

平成16年3月の入退院状況(5頁)

ボランティア募集案内(6頁)

仕事 仕事ぬどう習する

シグト、シグトウヌドゥナラースル

ちゅうざん病院理事長/院長 今村 義典

爽やかな新緑の5月、街路樹にはデイゴの花が咲き生命の息吹を感じます。

新しい職員を迎えて、早いもので一ヶ月が経ちました。新しい生活に慣れるまでに、新人にとって、この一ヶ月が長く感じたか、または短く感じたか様々であると思います。

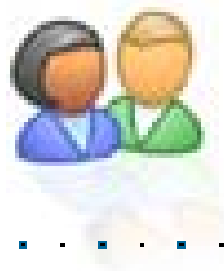
この時期は、学校や職場においても、新入生や新入職員にとっては大変ストレスを感じる時期で、一ヶ月前後のこの時期になると、少し慣れて気がゆるむと同時にストレスが表面化し心身の不調を感じる「五月病」といわれる神経症的な状態が現れることがあります。

学生時代の夢や理想と社会の現実との格差に戸惑いを感じている方も多かれ少なかれ居られることと思います。

特に、医療現場は、大変ストレスの多い職場だと思えます。医療人としての遣り甲斐である、病気や障害が良くなって退院される患者さんの喜びを共感し、気持ちが満たされる筈だったのが、医療現場の現実は、想像していた以上に、ヒヤリ・ハットや転倒事故、職員自身の針刺し事故など危険が多く、また患者さんやその家族からの厳しい意見など接遇の厳しさなどの報告を聞いて気を引き締め直しているのではないかと思います。

仕事に理想を持って頑張ろうとしている人ほど、障壁を感じる時期があるようです。自己本位に気張らず、自分が今出来る事は何かを理解し、良く全体を見据える目を養うことも早く仕事に慣れ、仕事から経験する大事な成長です。

「**仕事の要領は、仕事が教えてくれる。**」と謂われているように自分の選んだ仕事を通して自分は医療人として患者さんやその家族そして社会のために何をしてあげられるかを考える気配りの緊張が「良いストレス」として皆さんを医療人として立派に成長させることと思います。「五月病」にかからないように、仕事が楽しくなるような「良いストレス」を身につけて、これからも一緒に頑張っていきましょう。



五月病

この頃になるとよく耳にする「五月病」。五月病とはいったいどんな病気なんでしょうか？

専門的には「アパシーシンドローム」「軽症うつ病」「適応障害」と呼ばれるようです。一般的には新入生や新社会人がゴールデンウィーク明けなどに勉強や仕事に興味を失い無気力になる状態を指します。

主な症状

《身体的なもの》

不眠 倦怠感

食欲不振

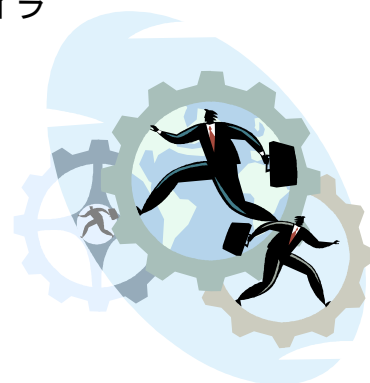
頭痛 腹痛 便秘

《精神的なもの》

不安感 イライラ

焦燥感 憂鬱

元気がない



原因

新しい人間関係をうまく築けない
やる気と結果のギャップが見えてくる
環境の変化についていけない
入社・入学した後の開放感
次の目標の喪失感など

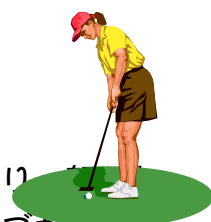
かかりやすい人の性格にも傾向があり、几帳面・神経質・内向的な人が多いそうです。

予防と解決方法

ゆっくりと休み心身ともにリラックスさせる
スポーツをする映画を観るなど趣味に興じる
バランスのとれた食生活
人に話す

もし周りの人が五月病にかかったら？

五月病は単なる「なまけ」と思われがちで、周りの人に責められたり、怠りすることがあるようです。しかし、本人さえも自分の症状に気づかない事が多とされているので家族や周囲の人の役割が重要になってきます。もし、サインに気づいたら、決して積極的に励ますことなく（五月病の人はがんばってなどの声かけや気分転換へ進出する等は逆効果）肯定的に話しを聞いて、優しく見守って行ってあげましょう。



失語症について

ちゅうざん病院言語療法室の言語聴覚士(ST)は脳血管障害などによって起こるコミュニケーションの障害及び嚥下障害の方に言語評価、コミュニケーションを取り易くする訓練、安全に食べるための訓練、指導を行っています。その他、入院患者さんだけでなく一般の方からの相談を受けることもあります。

今回はコミュニケーション障害の一つである**失語症**についてお話したいと思います。

【失語症とは】

脳梗塞、脳出血、脳腫瘍、頭部外傷などにより主に左脳にある言語をつかさどる部位が損傷された場合に起こります。

聞く・話す・読む・書くなど言葉に関する機能が低下します。理解は比較的良いが話しづらくなるタイプ、流暢に話しはするが発話内容がわかりにくく理解もあまり良くないタイプなど症状は様々です。障害の重さも個人によって変わります。

【患者さんとの接し方の例】

失語症の患者さんは言葉が不自由ではありますが、精神的にしっかりしていることが多いので子供あつかいをされると傷ついたり腹を立てたりします。発症前と変わらない態度で接するように心がけてみてください。

挨拶や簡単な受け答えができたとしても、普段どおりに話しかけてしまうと途中から理解できなくなってしまい、反応があいまいになってくることがあります。患者さんが理解しやすいように短い文や単語で話しかけるようにして下さい。

こちらの問いかけに対し何度も聞き返してくることがあります。その時は大声を出すのではなく、身振り・文字・物品・写真などを見せながら話しかけると上手く伝わる場合があります。また、問いかけをうなずきやはい、いいえで答えられるものにするとう会話がしやすくなる場合があります。

スムーズに会話できているような時でも、急に話題を変えると話についていけないことがあります。そのため、一つのことが理解されたことを確認してから次のことへ進み、急に話題を変えるのは避けましょう。

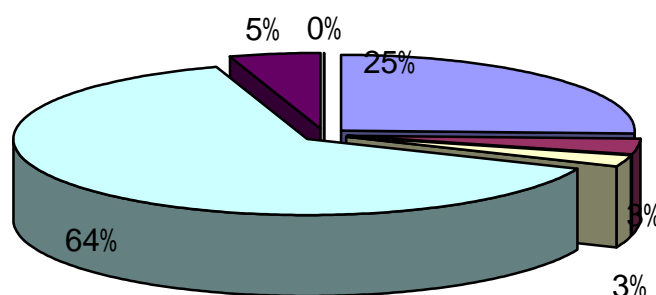
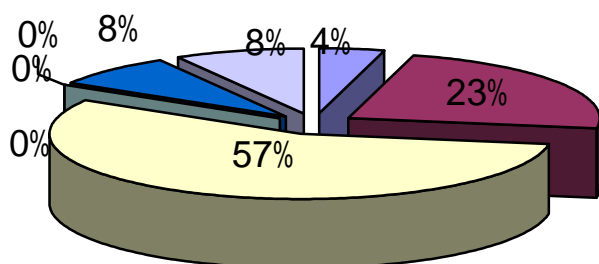
以上、失語症の説明と失語症患者さんとの接し方の例を挙げてみました。もっと失語症やその他の言語障害について知りたい方は気軽に言語聴覚士(ST)に声をかけて下さい。

言語聴覚士:小池 正樹

【平成16年3月入退院状況】

【入院患者数：52名】

【退院者数：55名】



- 公立病院等(北部)
- 公立病院等(中部)
- 民間病院
- 大学病院
- 施設
- クリニック・医院
- 自宅
- ショートステイ

- 自宅
- 転院
- 施設入所
- ショートステイ
- 死亡
- その他

新入職員紹介

四月より新入職員が仲間入りしました。よろしくお願いたします。

(今年一月からの中途採用職員も併せてのご紹介です。)

リハビリ部

理学療法士

千知岩 伸匡
船曳 拓生
高橋 啓輔
真喜屋 賢二
江口 友紀
照屋 聡

作業療法士

兼城 賢也
新里 碧
狩俣 美紀

言語療法士

美底 陽子

心理士

安里 優子

医局

医師

湧上 聖
橋口 英明

薬局

薬剤助手

松堂 まり

看護部

看護師

西里 利恵子
島袋 枝美子
大城 智子

ワーカー

屋我 雅子
上間 小百合
又吉 ツヤ子
譜久原 由実
安座間 明乃
与古田 紋子

医事課

医療相談員

大田 千洋
諸喜田 優子

栄養課

栄養士

又吉 由乃

城間 直樹 比嘉 弘一
座間味 沙里 浜畑 幸也



ボランティア募集



～あなたも参加しませんか、たすけあいの輪～
ちゅうざん病院は、次のような内容で患者様のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。

ボランティア内容

車椅子の移動介助

入浴介助(着脱介助・整髪)

タオルたたみ・おしぼりまき

読書会・絵本の読み聞かせ

演奏会

入院患者様の話し相手

生活リハビリへの参加

お茶準備

絵画・写真などの展示

エイサー

くわしいことは ちゅうざん病院

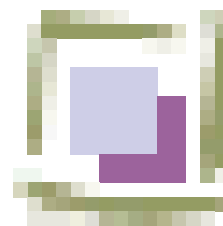
電話：936-5831

看護部 湧田・宮城まで



「看護の日」のお知らせ

看護の日：5月12日(月)



21世紀の高齢社会を支えていくためには看護の心、ケアの心、助け合いの心を広く国民が分かち合う事が必要です。このことを、老若男女を問わずだれでも認識するきっかけとなるようにナイチンゲールの誕生日にちなんで「看護の日」が制定されました。

編集委員 今村義典、新垣早苗、大濱将、仲宗根満、小池正樹、上原あやの